

パブリックコメントってなんだ？

新しい条例、方針、計画などを作るときには、“パブリックコメント”が募集されます。計画や条例の中身について区民が直接意見を伝えられるチャンスの一つです。1月に行われた「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり方針（案）」へのパブリックコメントは、37名の方から意見の提出がありました。

区のHPや広報すぎなみには必ず募集の案内が出ますが、今年度は重要な意見募集が秋以降にたくさん行われる予定ですので、ぜひ一言、書いてみてください。



INFORMATION

● 区政報告会のお知らせ

区政報告会のお申し込み▶



7月14日(日) 15:30~17:30

@久我山会館 第2集会室

定員 30名

7月20日(土) 15:30~17:30

@高井戸地域区民センター
第5集会室

定員 20名

寺田陽香

てらだはるか

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
区議会事務局内 立憲民主党杉並区議団控室

▶1987年生まれ▶群馬県高崎市出身▶高崎女子高校卒業
▶国際基督教大学(ICU)中退▶音楽(ドラム、打楽器、ギター、歌)
保育士▶好き:スケボー、お茶、茨木のり子▶3.11を機に、子どもたちにどんな未来を渡したいか、自分の大人としての責任を考え始め、市民運動に参画▶2023年4月、3,906票を託され初当選

☎070-1385-3043

✉teraharu.minnanomachi@gmail.com



杉並区議会議員 てらだはるか 区政レポート

よくかんで、よくたべる!

vol.

9

2024.7.1号

議員2年目がスタートしました!

今年度、杉並区では「子どもの権利条例」「子どもの居場所づくり基本方針」「多文化共生基本方針」などの策定が行われ、改定した総合計画・実行計画に沿って、新しい取り組みが進んでいます。

昨年要望した多文化共生に向けた取組が「地域防災計画」の中に反映されたり、一般質問でバツサリといかれた20代の健康診断について「健康医療計画」の改定の中で少し前進する兆しがあったり、自分の1年間の仕事の成果も、少しずつ出てきました。



また、所属する常任委員会が、都市環境委員会から保健福祉委員会に変わりました。公園や道路、樹木や住宅施策など、まちづくりと生活環境の整備について話し合う委員会で1年間鍛えられました。これからは、妊娠・出産・子ども・子育て・障害者施策・高齢者施策・医療・地域福祉連携など、いのちと暮らしに直結することを話し合う委員会。さらに区政の知見を広げ、ひとりひとりの生活にちゃんと返ってくる政治を実現できる議員へと、成長したいと思います。



最新情報はコチラ
<https://teraharu.com/>

一般質問の動画はこちら▶



▶ TOPIC 一般質問の詳しい内容

一般質問



←一般質問の動画はこちら

Q それぞれの居場所を“子どもと一緒に” つくっていく”ことをスタンダードにしてほしい。あらゆる場面で子どもの権利が保障されるために、区はどんな取り組みをしている？

A 児童館や学童クラブの運営指針やマニュアルには、子どもの権利が織り込まれています。今年1月には、子どもから意見を聴きたいと考えている部署の職員を対象に、研修を実施しました。

Q ゆう杉並を造った当時、中高校生たちが意見をまとめて提出し、設計にもその意見が活かされていた。中高校生の居場所についてはどんな取り組みをしている？

A 年齢別に500人ずつ選んでアンケートをしたり、職員が学校やさざんかステップアップ教室などに出かけて意見を聴いてきました。子どもワークショップの参加者45名中24名が中高校生です。8月の中旬には「子どもの居場所づくり基本方針（素案）」ができるので、オープンハウスを開いて意見交換をしていきます。

Q 中高校生の居場所が少ないということは、リスクにさらされやすい10代・20代の女性たちが安心できる居場所も少ないということ。区としてはどう考えている？

A 中高校生世代の子どもたちが、居場所を求めて集まる場（「トー横」など）で犯罪に巻き込まれたりすることが相次いでいます。話を聴くと、児童虐待など様々な問題を何かしら抱えていることがわかりました。今は性別にかかわらず、夜まで過ごせる「こどもイブニングステイ」の実施に向けて取り組んでいます。

保健福祉委員会

議案

CHECK

区立高井戸保育園の民営化

✕ 反対

保育士配置基準の改善に関する条例改正

○ 賛成

認可外保育施設の設置基準の変更

○ 賛成

国民健康保険事業会計の補正予算

（マイナ保険証に関する事務費、東京都への納付金額修正）

○ 賛成

陳情

火葬料金の設定を届け出制にすること及び国や都に制度改正を求める意見書の提出を求める陳情

報告事項

- ・長寿応援ポイント事業の見直し
- ・感染症予防計画の策定
- ・特別養護老人ホームの需給予測
- ・子ども家庭計画の改定
- ・健康医療計画の改定

CHECK

区立高井戸保育園の民営化について

区立高井戸保育園は現在、指定管理者制度により公設民営で運営されています。区立施設を利用して民設民営の施設にする場合、これまでかからなかった土地や建物の賃借料が、運営事業者の負担になります。また、指定管理から私立園になることで保育の質の向上が見込めるのか質問したところ、特に変わらないとの答弁があり、現場の負担が増えればしわ寄せが子どもたちに向かう懸念が残るため、反対しました。